



# サノヤスホールディングス株式会社

2024年3月期第1四半期 決算説明資料

2023年7月31日

*Sanoyas*

- 1. 決算概要**
2. セグメント別業績
3. サステナビリティへの取り組み

# 1.決算概要

(百万円)	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	前年同期比	2024年3月期 予想
売上高	3,140	3,545	404	23,000
営業利益	△545	△620	△75	500
経常利益	△396	△520	△123	500
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	△387	△545	△157	300

1. 決算概要
2. **セグメント別業績**
3. サステナビリティへの取り組み

## 2-1.セグメント別業績・概要

- ・ 前年同期に電子部品・部材の長納期化の影響を大きく受けた建設業向けが復調、また前年8月にM&Aで買収した松栄電機(株)の売上高が寄与したため増収
- ・ 事業の特性上、売上は下期に集中傾向であり、第1四半期は損失を計上
- ・ レジャーセグメントで大口受注の獲得等、受注高・受注残高は大きく伸長

- 製造業向け
- 建設業向け
- レジャー
- 本社部門

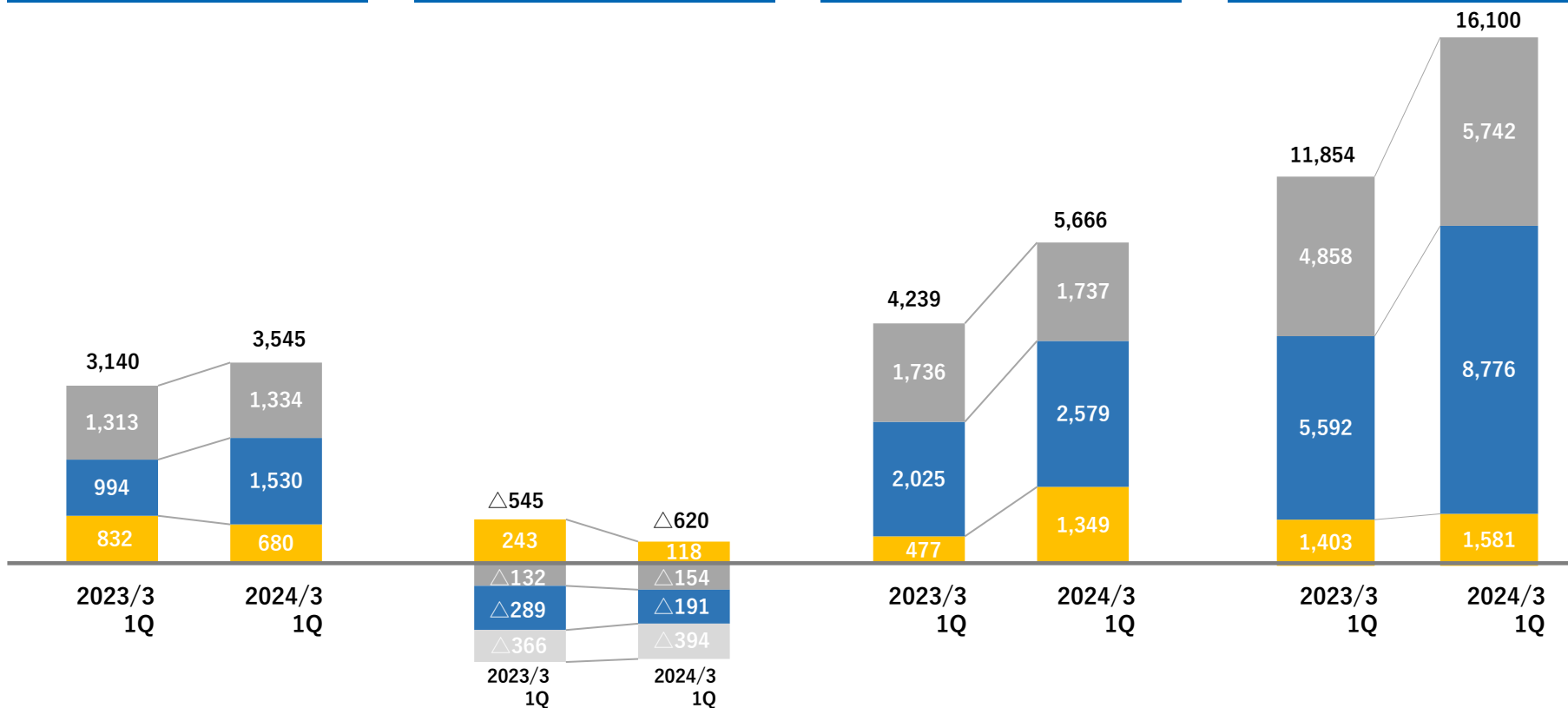
(百万円)

### 売上高

### 営業損益

### 受注高

### 受注残高



---

# 製造業向けセグメント

---



## 2-2.セグメント別業績・製造業向け

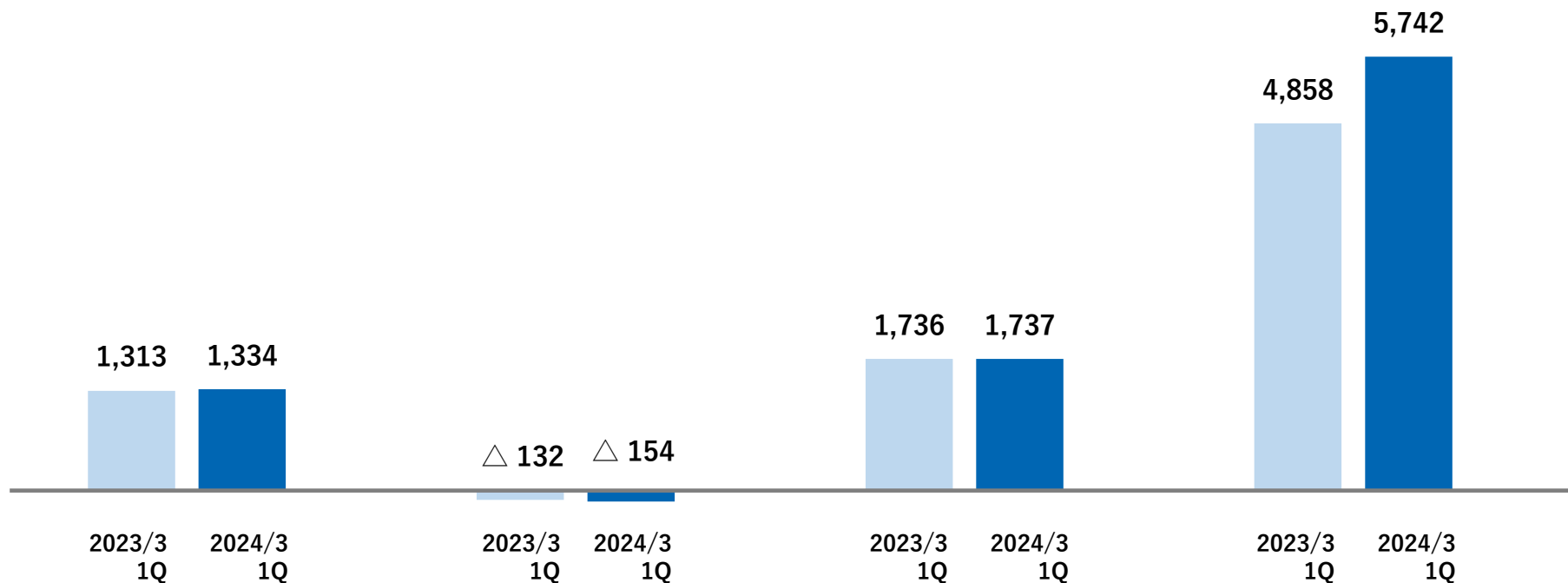
- ・売上高は、純水設備・排水処理設備、ショットブラストマシン製造、乳化・攪拌装置のメンテナンスが順調に推移するも、半導体・電子機器の需要減退により産業機械部品の製造が落ち込み微増に留まる
- ・受注高は、乳化・攪拌装置、環境装置の製造が堅調だったが、産業機械部品の製造が低調で前年並みとなる

売上高

営業損益

受注高

受注残高



---

# 建設業向けセグメント

---





## 2-3.セグメント別業績・建設業向け

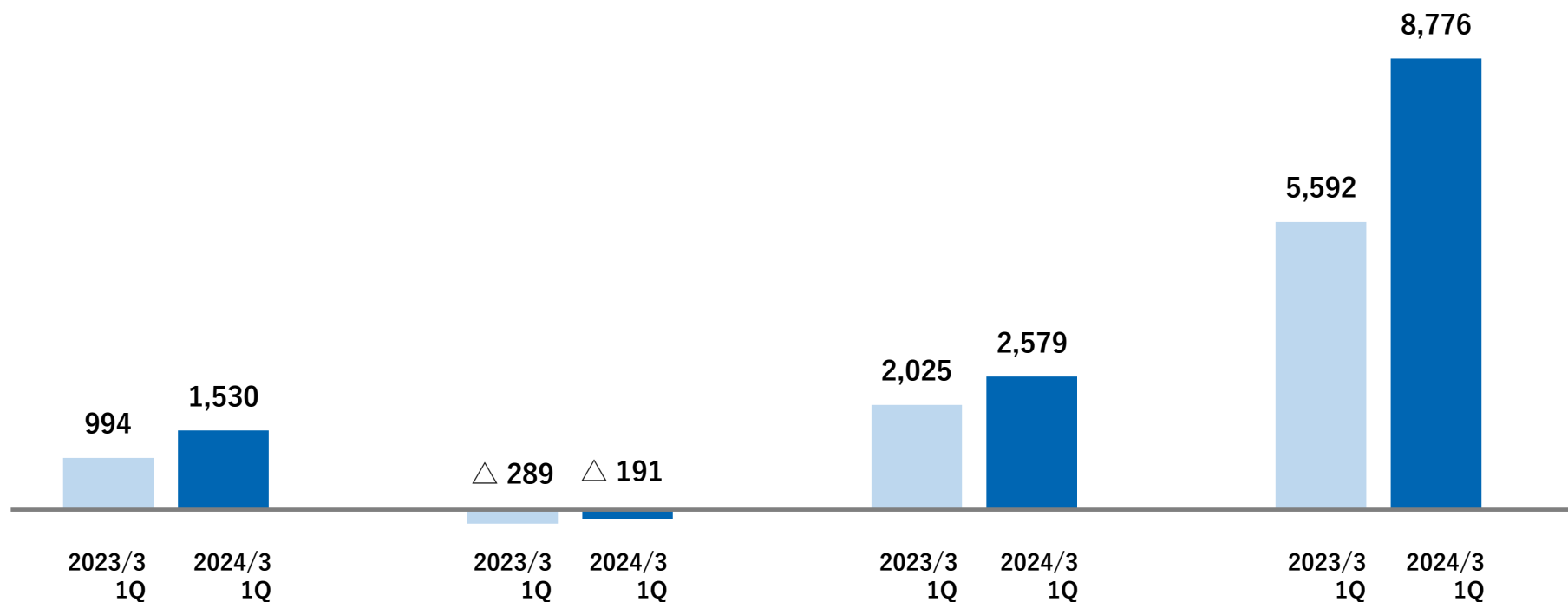
- ・高層ビル用の配電盤を主体とする動力制御盤・分電盤・配電盤等の製造、機械式駐車装置のリニューアル工事が復調、空調・給排水・衛生設備の設計及び施工が伸長、また前年8月にM&Aで買収した松栄電機(株)の売上高が寄与し大幅増収
- ・動力制御盤・分電盤・配電盤等の製造の受注が積み上がり、受注高・受注残高ともに大きく伸長

売上高

営業損益

受注高

受注残高



---

# レジジャーセグメント

---



## 2-4.セグメント別業績・レジヤ向け

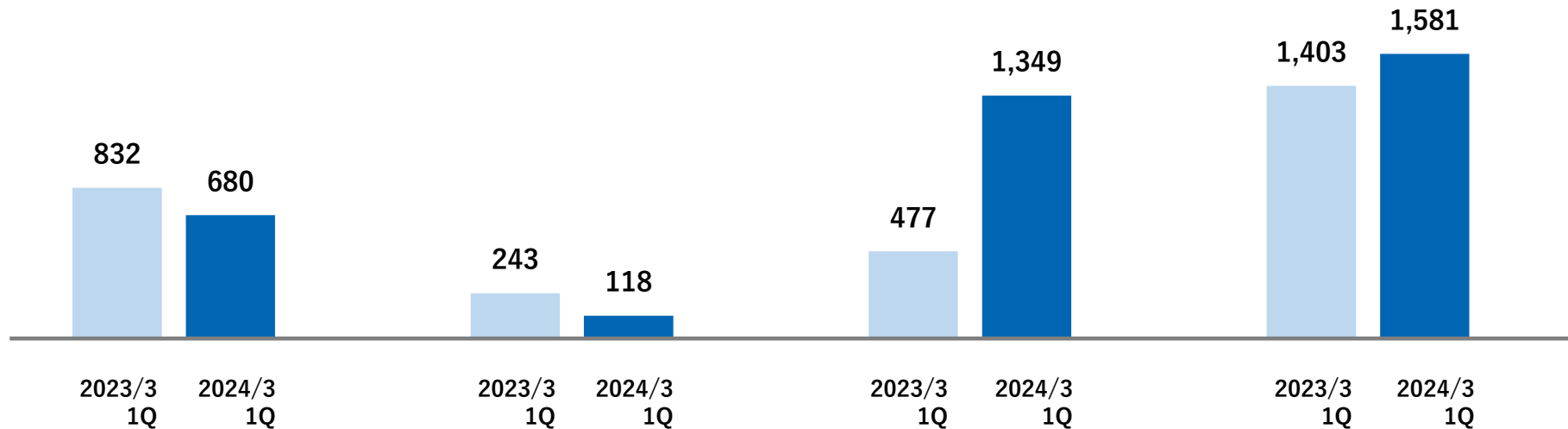
- ・ 休日やゴールデンウィークの天候不順により遊園地の来客に影響、  
また、2022年8月31日にパレットタウン大観覧車の営業が終了したことにより減収減益
- ・ 遊園地遊戯機械設備の大口受注を獲得し、大幅受注増

売上高

営業損益

受注高

受注残高



1. 決算概要
2. セグメント別業績
3. **サステナビリティへの取り組み**

# 3.サステナビリティへの取り組み

## CO2の排出削減

目標達成に向けて、生産プロセスの省エネ化をはじめ、工場・事務所の照明のLED化等節電に取り組んでまいります。

### 目標

購入電力の使用によるCO2の排出量  
2030年に**25%削減**（2021年実績対比）、2050年に実質ゼロ

### 2022年度 実績

電気使用量	△579,850kwh	△ <b>9.9%</b>
CO2排出量	△84.9t	△ <b>3.6%</b>

今後もESG経営達成に向けた様々な取り組みを実施してまいります





# サノヤスホールディングス株式会社

「確かな技術にまごころこめて」  
～人と技術を磨き、新たな顧客価値を創出する～

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、  
当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、  
実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。